市議団だより　2011年6月号

１０５億の市庁舎建設
合併特例債(借金95億円)の活用を国に確認せず

角谷敏男議員は、１４日の市庁舎建設に関する特別委員会で、借金である合併特例債(以下、特例債)を活用について、質問しました。

この活用に関して１４日にマスコミが１０５億円の市庁舎建設の財源にすることについて、独自に国に問い合わせした結果、「国がすでに駅南庁舎の買収・整備に特例債を使っているので、本庁舎の新築にも使うことが合併に資すると言えるのか」と疑問視していることを報道したものです。

計画の変更手続きに議会の議決が必要

角谷議員は、このマスコミ報道について「市は市庁舎建設の特例債が使えるのかどうかを、国に確認しているのか」とただしました。

担当部長は「確認はしていない。県とは協議している」と答えました。

角谷議員は国会議員の秘書を通じて問い合わせした結果、合併当時につくった「まちづくり計画には載っていないので、変更手続きが必要」との回答であり、議会の議決などの手続きを明らかにするよう要求しました。

6月議会がはじまりました
３名の市議団が質問します

田中文子議員　２１日(火)午前・３番目

１　総合支所の危機管理体制、防災体制について

① 支所長に日常的に情報収集できる仕組みがあるのか

② 過疎、高齢化の支所管内の市民への情報伝達

③ 関係団体（消防、自警団）との連携について
④ 災害時の避難方法、避難場所の市民への周知について
⑤ 災害時の職員配置の対応について

２　鳥獣被害防止対策について
① 鳥獣被害の実態と農林業への影響について
② 防止対策について
③ 鳥取市鳥獣害防止対策協議会について

伊藤幾子議員　２２日（水）午前・１番目
１　防災のまちづくりについて
① 市庁舎新築と市民生活について
② 市有建築物及び小中学校の耐震化について

２　学校給食センター調理等業務委託事業について
① 検証と評価について

角谷敏男議員　２３日（木）午後・１番目
１　市庁舎新築移転について
① ５月に市が作成、配布したチラシについて
② 市長の記者会見について

２　福祉・防災のまちづくりについて
① 鳥取市地域防災計画について
② 消防力について

角谷議員が提出した**鳥取市庁舎建設に関する調査特別委員会**

辞任願と議長の不許可、そして**委員会復帰について（報告）**

３月２３日の特別委員会で、市庁舎の建設場所が、駅周辺に決定されました。その後、角谷議員は「委員会で調査すべき点を具体的に提案しても、ほとんど多数決によって取り上げられないなかでは、これ以上審議したくても出来ない」として、委員の辞任願いを提出しました。

しかし、議長は２回の辞任願を「正当な理由がない」として不許可にしました。これをうけて、角谷議員は次の理由で、委員会に復帰しました。

① 今回の議長の不許可の理由は、前回と何ら変わっていません。その点でいくつかの疑義の提起への回答としては納得していません。しかし、それは、議会の運営の全体の在り方にもかかわるものであり、その改善は他の会派を含めた合意が必要であり、一定の時間を要することは当然予想されます。

② 辞任願を再提出した直後から、市民の方々から私の主張に理解を示しながらも、「立場は分かるが発言してほしい」「議会の様子が知らせてほしい」など、意見や要望をいただきました。すでに特別委員会は新築移転の場所決定をしていますが、市民の多くの方が出席して発言を強く望んでおられることを率直に受け止め、議員としての役割を果たしたいという結論となりました。